

残暑お見舞い

申し上げます

社会の仕組みや支援策の不十分さを痛感

みなさんこんにちは、日頃のご支援・ご協力に心から感謝申し上げます。先の参院選挙ではみなさんの大きなご支援にもかかわらず改選議席を1議席後退させ、3議席にとどまりました。しかし、比例で大門みきし参院議員の3選を果たすことができました。みなさんのご意見、ご批判をお聞きし、国民の平和と暮らしを守る政治の実現へ全力を注いでまいります。



いま、生活が大変だ、仕事がないなど、ひっきりなしに相談が寄せられています。深刻な相談をお聞きするたびに、いまの政治、社会の仕組みや支援策の不十分さを痛感いたします。「住民こそ主人公」の立場で消費税増税を許さず、住民要求実現へみなさんと力をあわせてがんばる決意です。

市指定文化財、原田家住宅 将来に向け保存を

私は「市指定文化財原田家住宅について」一般質問しました。松江町2丁目の佐久間旅館に隣接する蔵造りの原田家住宅は、代々米穀問屋で、足立要（あだよ）の屋号として県下を商圏として取り仕切ってきた大店の8代目、原田要吉氏

により明治30年に建てられました。南側から店蔵、住居部分、文庫蔵、東蔵、西蔵の5棟からなり、旧山崎家別邸に隣接しています。

市教育委員会は米問屋で繁栄した当時を今に伝えるもの。巧みの技を存分に発揮した職人の技量が見られ、原田家住宅は文化財的価値が高いと答弁。

私は所有者の意向をきき、県指定文化財への指定や将来にむけ保存していくべきではないか市教委に見解を求めました。

県指定考慮、保存に協力

教育長は所有者のお気持ちを確認させていただき、保存には積極的に協力していく。県指定の可能性とその補助も考慮にいれ保存に努力すると答えました。



日本共産党
市議会議員

本山 修一

議会報告
2010年 No.3

市政・生活相談 ～お気軽にご相談下さい～

自宅 川越市三久保町24-46 / 電話 224-8752 (FAX共用)

発行 日本共産党議員団 / 連絡先 川越市役所 日本共産党議員団控室
電話 224-8811 (内線3636) / ホームページ <http://www.jcp-kawagoe.jp/>

小中学校耐震工事が進んでいます

私は6月市議会で川越市小中学校耐震補強工事請負契約10議案について質疑を行いました。これら議案は、川越小学校、第一小学校、芳野中学校など、市内小中学校校舎、体育館で合計23棟の耐震補強工事を行うものです。

文部科学省は学校のI s 値（構造耐震指標）は0・7以上を求めている、川越市は0・75としています。

24年度全小中学校で完了

私が聞いたところ、市教育委員会は23年度は13校31棟、24年度に11校23棟が耐震補強が実施されると市内小中学校55校、全部の校舎・

体育館の耐震補強工事が完了することが明らかになりました。新耐震基準（昭和56年6月1日施行、これ以



川越小学校耐震工事現場守屋ひろ子前県議と調査

降の建物）の建物も調査し必要な場合、改修も検討すべきではないかただししました。

新耐震基準の建物も調査

市教委は新耐震基準、耐震化が完了している建物も老朽化を調査し計画的に改修していきます

たいと答弁しました。



市内循環線ってご存知ですか？

180mを
用地買収の
ための物件

私は都市計画道路、市内循環線、本川越駅前通線について整備のあり方などについて見解を聞いたところ、市は次のように答えました。

市内循環線（氷川神社から国道16号まで）は中心市街地の町並みの魅力を維持するために交通量を分散化、渋滞緩和を図るため整備されます。今年度は氷川神社から県立川越高校付近まで約400mの区間の測量業務委託などを行う1400万円が予算化されています。

本川越駅前通線は市内循環線と本川越駅を結ぶ、駅へのアクセスの改善、歩道の整備で安全確保のための道路です。すでに、本川越駅前から通町交差点先まで330mが整備されています。この内、同交差点から80mの区間は電線類地中化、歩道の一部が未完成であり、この区間を含めて今年度、1600万円を予算化し、埼玉病院東側市道までの区間、

調査業務委託などを行い、今年度より用地取得を予定しています。

両路線とも十分な調整を図る

道路幅員は市内循環線、本川越駅前通線ともに歩道が片側3・5m、車道が路肩を含んで9mで全体幅員16mとなっています。両路線とも地権者や近隣の方々には大変なご苦労をかけるので整備にあたっては十分な調整を図り、ご要望についても喜ばれる道路を造っていきけるようにするとしています。

